



五木学園だより **4**月

発行日： 令和8年4月22日 五木村立五木学園 校長 白樫 明宜

■ 五木学園、希望に満ちたスタート!

春の光が川辺川の清流にきらめき、新緑が目鮮やかな季節となりました。保護者や地域の皆様の温かいご支援のもと、これまでの五木東小学校・五木中学校の歴史と伝統を継承しつつ、九年一貫の「義務教育学校」として、令和8年4月8日に五木村立五木学園が産声を上げました。

また、開校式に引き続き行われた入学式・進級式では、記念すべき「一期生」として4名の新入生と、後期課程に進んだ4名の七年生を迎えました。また、今年度より自分たちのペースでじっくり学べる新しい学びの場特別支援学級「さくら学級」が誕生しました。多様な個性が共に過ごすこの学園で、主体的に学び、お互いを思いやり、支え合う温かい学校風土を児童・生徒・職員が一つとなり創っていきたいと思います。保護者、地域の皆様におかれましては、引き続き本校教育活動にご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

■ 五木学園の特色ある学び（4つの柱）

本学園では、教育目標に「ふるさとを愛し、豊かな心と確かな学力を持ったたくましい五木っ子の育成」を掲げ、義務教育学校となった利点を最大限生かし、未来を生き抜く力を育むための新しい教育活動を展開してまいります。

「ふるさと学習 五木学」の導入：清流・川辺川や豊かな森林資源など、五木の宝に直接触れ、地域の方々の生き方に学ぶ学習です。自らの故郷に誇りと愛情を持ち、力強い「根」を広げる手助けをします。

「読書科」の導入：これからの時代に必要な読解力・思考力・表現力の育成を目的としています。後期課程（7～9年）では、NIE（教育に新聞を）を取り入れ、社会の動きを的確に捉え発信する力を磨きます。

「一部教科担任制」の導入：前期課程（5・6年）において社会、数学、理科、書写において教科担任を導入し、複式授業を解消します。専門性の高い教員による質の高い教育を実現し、中学校課程へのスムーズな接続を図ります。

「五木村英語教育プラン」推進：1年生から9年生までの一貫したカリキュラムにより、英語による表現力を高め自分の考えや思いを伝える力を磨きます。

■ 児童生徒 35 人，職員28人 “チーム五木学園” よろしくお願ひします。

令和8年度教職員人事異動及び村費職員新規採用として、6名の職員が、チーム五木学園の一員として赴任しました。



副校長 那須治美



さくら学級担任 東 栄三



社会 熊部賢寿



数学 野々脇惇二
(脇のつくりは刀3つ)



給食調理員 馬場 上明奈



音楽 石尾 ゆかり



5月 5月の主な行事

3日 (日) 憲法記念日	16日 (土) 合同運動会
4日 (月) みどりの日	17日 (日) 予備日
5日 (火) こどもの日	18日 (月) お弁当の日
6日 (水) 振替休日	19日 (火) 心のアンケート
8日 (金) 運動会結団式	20日 (水) 英検学習会
11日 (月) 合同練習	21日 (木) クラブ活動 (前)
12日 (火) 総練習	体カテスト (後)
13日 (水) 振替休業日	22日 (金) プール清掃 (前)
14日 (木) ハッピーファミリーデー	28日 (木) 9年生実カテスト
15日 (金) 生徒総会 (後)	29日 (金) 9年生実カテスト

6月3日 (水)・4日 (木) 後期生は、中間テストです。

裏面に令和8年度五木学園職員一覧を掲載しています。